

2022 JR 総連春闘 青年部本社要請行動

本部青年部は、3月15日、本社に対して「2022年度新賃金要求に関する本社要請行動」を行ないました。

青年部の主張

- ・最低賃金をわずかに上回る賃金水準で生活しているなか、カップ麺が値上がりする等、生活がさらに苦しくなっている。会社は昨年の物価上昇率は△0.2%というが昨年10月から確実に上がってきており、今年4月から大きく物価は上昇する!
- ・「賃金が高い」を理由に転職する青年部員が多い。それ以外にも要因はあるだろうが、「賃金が高い」ということは必ず言われる!
- ・要員不足のなかでの若年退職であり、職場の業務はさらにひっ迫をしている。継続した新規採用と要員需給をしっかりと見た配置をするべき!
- ・コロナ対策について、職場から声をあげるが実現に時間がかかりすぎている。そもそも、声があがる前に会社が職場を把握して、率先して対策を講じるべきではないか!
- ・会社は昨年、「物価上昇分はベースアップで」と発言しているのなら、現時点で物価上昇していることがわかっているのだからベースアップ6,000円を実施するべきだ!!

回答指定日まであと1日!!
会社に対して怒りのFAXを届けよう!!